

放課後等デイサービス 事業所における自己評価表結果(公表)

公表日:2024年3月13日

事業所名:ジュニアスペース・らいぶ守山

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	1		十分適切ではあるが、不穏児童が落ち着ける場所があればなお良いと考える。
	2	職員の配置数は適切であるか	1	3	2	急遽体調不良で職員に病欠が出た時以外は適切に人員配置を行っている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6			バリアフリー対応している。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	4		非常勤職員は出勤が遅くなるため、参画できない時もある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5	1		年に1回調査を行い、結果に基づいて話し合い改善している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3	3		年に1回結果を公表している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	2	1	月2回他店舗との意見交換を行い、改善に努めている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	1		年4回講師を招いて、研修を確保している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			計画、相談を行う前に職員間で児童のアセスメントの実施を行っている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5	1		職員で検討したアセスメントツールを活用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5	1		年間で立案を立てていて、保護者様には月間毎に案内している。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6			同じものが重ならないように考えながら工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	3		平日は下校時間に合わせたの提供、休日は、児童が楽しめるイベントや長時間で活動できるものを提供している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5	1		保護者様との話の中で計画を作成し、個別や集団行動などの組み合わせも考え提供している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	3	1	ダブルワークの方や非常勤の方で時間ギリギリでの勤務もあるため、ギリギリで説明し対応する方もおられる。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	1	1	常勤の勤務者同士では話せているが、非常勤の方々は送迎から帰ってきて、帰宅されるためできない方もおられる。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5		1	特記事項やその日の過ごしについて、個別に毎日、振り返りを行っている。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5	1		個別支援計画作成前に、モニタリングを行い、その都度、見直しを行っている。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	4	2		個性に合わせて自発性、自己肯定感が高められる活動を取り入れている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	2		トラブルがあり連絡をもらった時は、管理者または児童発達支援管理責任者が参加している。
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5	1		毎日、確認を行い対応しているが、保護者様から伺っていないかったり時間の変更が知らされていない時もあった。また、急遽イレギュラーで遅れたりする際には必ず各学校に連絡を入れている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		4	2	医療的ケアが必要な児童は現在利用が無いが、あれば主治医と連携を取って行く。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	4	1	現在未対応、今後検討していきたい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	1	5		過去に就労の準備が必要なためと早めに退会された為、対応なしであるが、提供必要な際には対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	3		会議や研修の案内を頂いた際には参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	4	コロナ禍から5類に移行したのが昨年で、まだできていない。今後検討していきたい。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	3	2	1	毎回、参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5	1		日々の支援状況については、その日あったことを共有している。改善目標や課題については、保護者様と面談時に話し合い職員へはその都度、情報共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1	5		保護者様との連絡ノートや問題があった際にその都度、直接伺い対応している。長くなる場合には時間を設けて電話対応をしたり来所して頂き伺っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6			契約時に必ず説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6			問題や聞きたいことについては直接保護者様から伺い対応している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	4		保護者会は実施していないが、昨年、コロナが5類になり保護者参観を開催した。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6			苦情や問題点に対して管理者がその都度、保護者様に話しを伺い、対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6			毎月の行事予定や季節ごとの情報誌について保護者様に提供案内を行っている。
	35	個人情報に十分注意しているか	3	3		鍵付きのロッカーに保管し、退勤時も警備をセットしている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6			普段の様子を伺ったり、言葉遣いについての配慮を行っている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	4	1	コロナ禍に入るまでは毎年行っていた。今後については検討中である。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	1		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアルについては保護者様が見れるように掲載しているが、感染症対応マニュアルについては現在策定中である。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6			年に2回の研修及び訓練の実施を職員、児童と一緒にしている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6			年に1回必ず研修に参加し、職員に対してもフィードバックを行っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	6			現在身体拘束は行っていない。今後そのような事案があれば適切な対応を十分に行って対応していく。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	1		保護者様から直接伺い、個別に対応している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	1	1	ヒヤリハット報告書について共有しているが、今後は定期的に情報を共有していく。